令和８年１０月３０日

第４９回筑後地区少年補導員連絡協議会研修会

皆様　こんにちは　久留米警察署長の那須でございます

「第４９回　筑後地区少年補導員連絡協議会　研修会」の開催にあたりご挨拶を申し上げます

まず　本日ご出席の皆様方には　「地域の少年は地域で育てる」という　少年警察ボランティアの基本理念のもと　平素から　少年の街頭補導活動や登下校時の見守り活動　有害環境浄化活動など　少年の非行防止と健全育成のため　日夜ご尽力頂いておりますこと　また　各警察署の様々な取り組みに対しても　深いご理解とご協力を賜っておりますこと　この場をお借りして　厚く御礼申し上げます　誠にありがとうございます

さて　福岡県内における少年非行情勢でありますが　刑法犯で検挙　あるいは補導された少年の数は　平成１５年から約２０年間

減少傾向にありましたが　令和４年からは　増加傾向に転じております

昨年　令和７年中に久留米・小郡・うきは・筑後・八女・柳川・大牟田の 7 警察署で検挙された少年は２５６人で　前年より３４人も増加しております

その内容を見ると　初発型非行と呼ばれる　万引き　自転車やオートバイの窃盗　放置自転車の持ち去りなど占有離脱物横領で検挙された少年が　全体の約５０パーセントとなっております。

このことは　半数近くの少年が　より重大な犯罪へとエスカレートしかねない「非行の入り口」に立っている危うい状況にあるといえます

また　大麻乱用で検挙された少年は１１人であり　これも前年より６人増加しており　筑後地区における少年非行情勢は依然として厳しい状況にあります。

さらに憂慮すべきは　スマートフォンやＳＮＳの普及に伴う問題です

ＳＮＳを舞台とした誹謗中傷や　児童買春などの性犯罪が深刻化する一方で　少年が加害者になってしまうケースも急増しています

「簡単な仕事で高額な報酬がもらえる」といったＳＮＳの甘い誘いに乗り　アルバイト感覚で「闇バイト」に応募し　強盗や詐欺などの重大犯罪に加担してしまう事案が　全国的に相次いでおります

本年５月　栃木県で発生した事案ですが　まさに　この「闇バイト」をきっかけに　高校生４人が強盗殺人の実行役として逮捕されるという　大変痛ましい事件が発生いたしました

こうした事件の背景には　社会経験の乏しい少年たちを甘い言葉で誘い込み　実行役として利用したあげく　最後は無情に使い捨てる「匿名・流動型犯罪グループ」の存在があります

このような卑劣な罠から子どもたちを守るため　まずは「闇バイトへの応募がいかに危険な行為であるか」を徹底的に周知していく必要があります。

現実社会の非行の入り口に加え　ネット空間にも犯罪の入り口が広がっている今　子どもたちをその入り口で踏みとどまらせるには警察の取り組みだけでなく　少年補導員の皆様による日頃からの温かいお声かけや見守りが　これまで以上に必要不可欠なものとなっております

未来ある少年たちが犯罪に巻き込まれることなく　心豊かに健や

かに成長していくことができますよう　皆様方にはどうか今後とも変わらぬ　ご理解とお力添えを賜りますよう　心よりお願い申し上げます

　結びになりますが皆様の平素からの献身的なご活動に改めて深く感謝申し上げますとともに　「筑後地区　少年補導員連絡協議会」の益々のご発展と　本日ご列席の皆様方のご健勝ならびにご多幸を心よりお祈り申し上げまして　私からの挨拶とさせていただきます

　これからも　どうぞ　よろしくお願い致します

久留米警察署長

那須　重人